

長い間、地元の人によって里山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までこのような所にはたくさんの種類の生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったものの、ここには今では珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、「あつぎこどもの森公園」において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかにしながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- ・ 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である「あつぎこどもの森公園」の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- ・ 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- ・ 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

制作 ©あつぎこどもの森クラブ自然プロジェクトグループ 通巻66号

写真 吉田文雄・ナカノジュンゴ・青砥航次

連絡先 あつぎこどもの森公園管理棟 046-210-3433

E-mail atugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP: <https://atsugikodomonomori.com/>

春の兆し

2022年3月19日(土)



早春だけに見られるピロードツリアブ成虫 吉田文雄

主催 あつぎこどもの森クラブ

咲き出した花



オオイヌノフグリ



オカスミレ

気をつけるとたくさんの種類の花が咲いているのが見つかるでしょう。

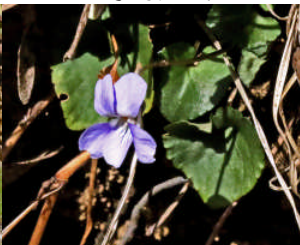
花と言ってもきれいな色をしているものとばかりではありません。

どれだけ見つけることができるでしょうか。

また、同じ種類でもオスとメスがあったり、雄雌で株が違っているものもあります。



カキドオシ



タチツボスミレ



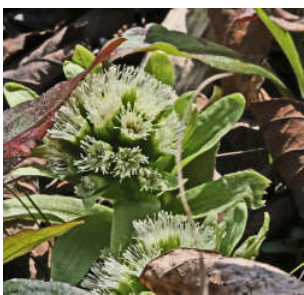
キジムシロ



タネツケバナ



スズメノヤリ



フキ (フキノトウ)



ホトケノザ



ヤマネコノメソウ



ヒメワズ



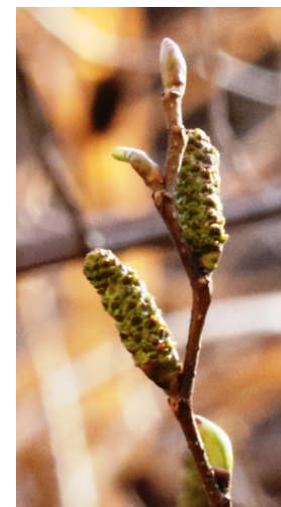
ヘイチゴ



ウグイスカグラ



アオキ 実



オオバヤシャブシ♂



オオバヤシャブシ♀



オニシバリ♂



オニシバリ♀



ニワトコ

最近のこどもの森公園

こけ



ロウソクゴケ



ヒナノハイゴケ

昆虫

春に見られる昆虫は、ここで成虫になったものと、成虫で冬越ししたものがいます。図鑑などで確かめましょう。



キタキチヨウ



テングチョウ



マツモムシ
水生昆虫



ウシカメムシ



クサカゲロウ 成虫



クサカゲロウ
幼虫

野鳥



コゲラ



アオジ



ハエトリグモ (目に注目)



ヒガシニホントカゲ

センサーカメラがとらえた画像

前号に続きけものの画像はほとんど撮れませんでした。

公園内の大規模な伐採作業が獣たちの生活に大きな影響を与えたことが想像できます。

活動の記録

シイタケ植菌



2月26日、3月12日、コナラのほだ木にシイタケの菌を植え付けました。専用のドリルで穴をあけてそこにシイタケ菌の付いてコマを木槌でたたいて埋め込みます。

埋め込まれたシイタケ菌は木の中で生長し、1年半ほど経つとシイタケの傘が出てきます。採れたシイタケは、イベントなどで使う予定です。

こどもの森ガイドウオーク（自然観察）原則毎月第3土曜日

ガイドウオークはコロナの蔓延期間中定員20名にしています。原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

管理棟集合 参加無料どなたでも参加できます。 開始時間要確認

4月16日	スミレの秘密 次回	10月15日	秋の花
5月21日	キアシドクガ	11月19日	木の実・草の実・キノコ
	一手すりの上のドラマー	12月17日	生き物の冬越し
6月18日	木に咲く花	2023年	
7月16日	樹液の酒場	1月21日	冬の野鳥
8月20日	水辺の生き物	2月25日	冬芽とコケ
9月17日	谷戸のシダ	3月18日	春の兆し

水辺の生き物調査隊（申し込み制 年間メンバー固定）

4月10日	こどもの森公園と水生生物について	次回
5月8日	両生類～カエル・イモリについて	
6月12日	ホタルについて	
7月10日	水生カメムシについて	
8月21日	トンボについて	
9月23日	河川調査について	
10月2日	外来生物について	
10月16日	水生コウチュウについて	七沢遠足
11月13日	ホトケドジョウについて	
12月11日	冬の生き物の過ごし方	
1月9日	落ち葉かき・カブトムシ増やし	
2月12日	トンボの幼虫を絵に描こう	
3月12日	ヤマアカガエルについて	

新型コロナウイルスの蔓延状況により中止の場合があります。

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9:30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方によりよい機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月第3金曜日午前中。 会員対象です。（入会はいつでも受付けています）

いきものガイド

東京農大学生による生き物調べお手伝い 第1, 第3日曜午後